

日本音響学会 ビギナーズセミナー 「音響キャリアパス座談会」

TARVO, Inc. 代表取締役, 名古屋大学 研究員
小林 和弘

はじめに

- 自己紹介・事業紹介
- 本日のトピック「キャリアについて」
- 私の年表
 - キャリアを決定付けた出来事の紹介
- 受講者へのメッセージ

自己紹介

- 名前: 小林 和弘 34歳 (S63/05/24生)
- 趣味: ロードバイク
- 学歴:
 - 関西大学システム理工学部 (2013年卒)
 - 奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科
 - 博士前期課程(2015年卒)
 - 博士後期課程 (2017年卒)
 - 日本学術振興会特別研究員 DC2
 - 日本学術振興会特別研究員 PD
- 職歴:
 - 名古屋大学 研究員 (2017~現在)
 - 株式会社TARVO 代表取締役 (2018~現在)
 - 株式会社Human Dataware Lab. エンジニア (2018~現在)
- 研究テーマ: 音声合成・音声変換 (音声B)
- その他:
 - 2020年に結婚 子供1人 (1歳5ヶ月)



名大坂田・平田ホール@202204

事業紹介

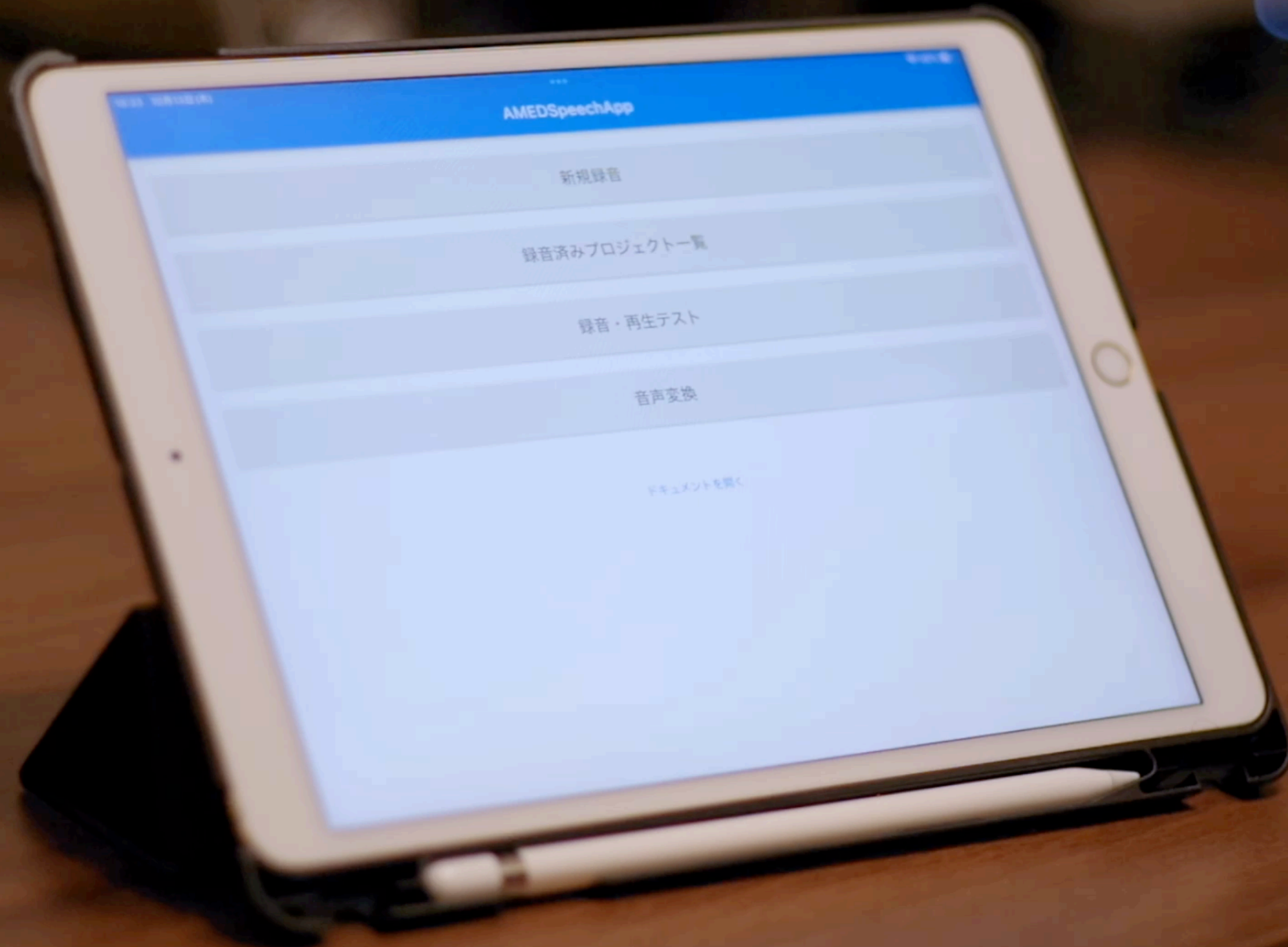


- 株式会社TARVO (@tarvo_inc)
- 名古屋大学発スタートアップとして2018年に設立
- 音声AIを使ったテックベンチャー
 - 音声変換・音声合成・音声認識・音声強調
- ミッション「声も、デザインできる時代に」
- 事業
 - リアルタイムAIボイスチェンジャー「SuaraLive」
 - 音声変換サービス「Suara」
 - 例: 故 松田優作氏のデジタルヒューマンプロジェクト
 - 発声障害者向けの音声強調の研究開発

Save the Voiceプロジェクト

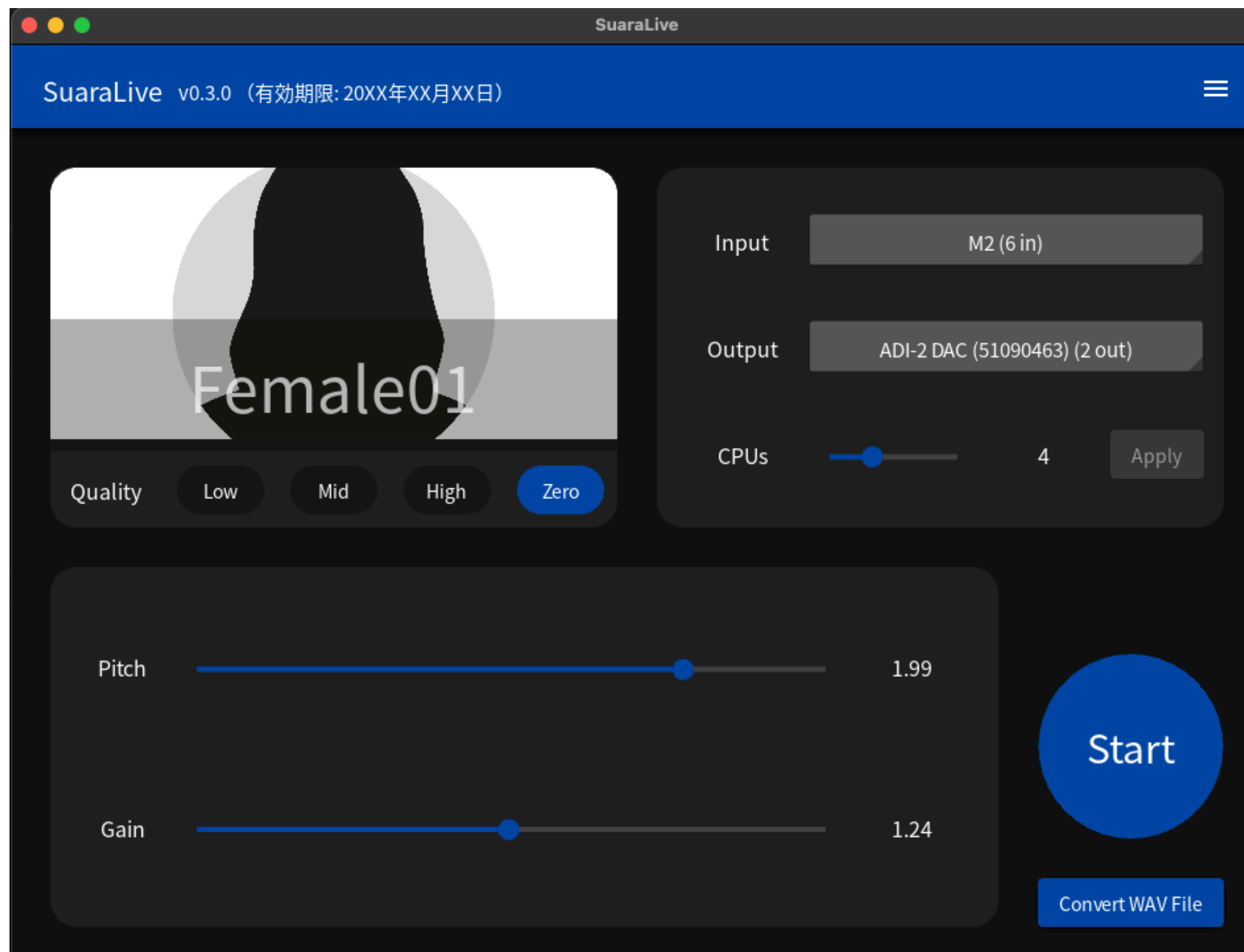
- 発声障害者の自己音声再獲得への挑戦
 - 発声障害者: 喉頭がん・咽頭がんなどで喉頭摘出された方
 - 代替発声ツール: 電気式人工喉頭
 - 課題: 機械的で抑揚のない声
 - 目標: 喉頭摘出前の声で発話できる機会を提供したい
- 音声強調システムを開発し、名大医学部等と共同で臨床試験を実施
 - タブレットで動くリアルタイム音声強調システムの開発・提供
- プロジェクトの今後
 - 健常者の声を収録する Save the Voice収録アプリのリリース
- 関連動画
 - <https://www.youtube.com/watch?v=1Srqqy2OLefY&t=6s>

Save the Voice変換アプリ



SuaraLive

- リアルタイムAIボイスチェンジャー (<https://suaralive.com/>)
 - 誰でも使える、リアルタイム変換、声色変更可、GPU不要
 - 現在βテスト中で無料で利用可能



SuaraLiveデモ

講演トピック「キャリアについて」

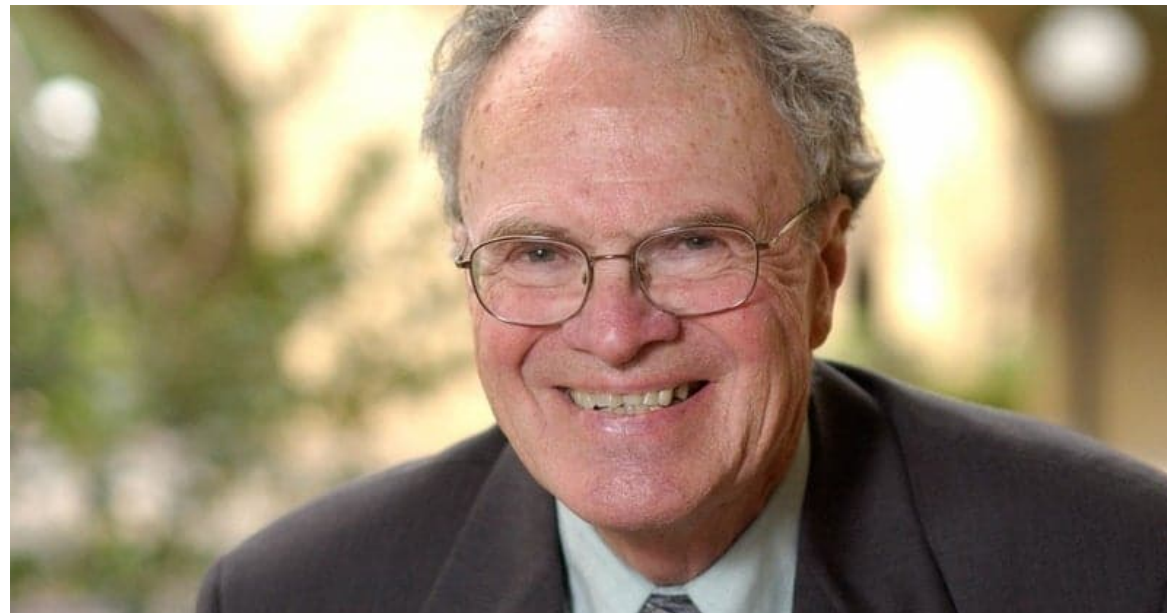
- 対象
 - 学部3年生から博士後期課程修了前後（20~28歳あたり）
- 講演内容
 - 個人的なキャリアの年表
 - どういうキャリアイベントがあったかを紹介
 - どういう学びがあったかを紹介
- 話さない内容
 - 研究内容とキャリアの関連性について
 - アカデミックか就職かどちらが良いか
 - 起業したらどうなるのか
 - 私の将来のキャリアについて

結論

計画的偶発性理論

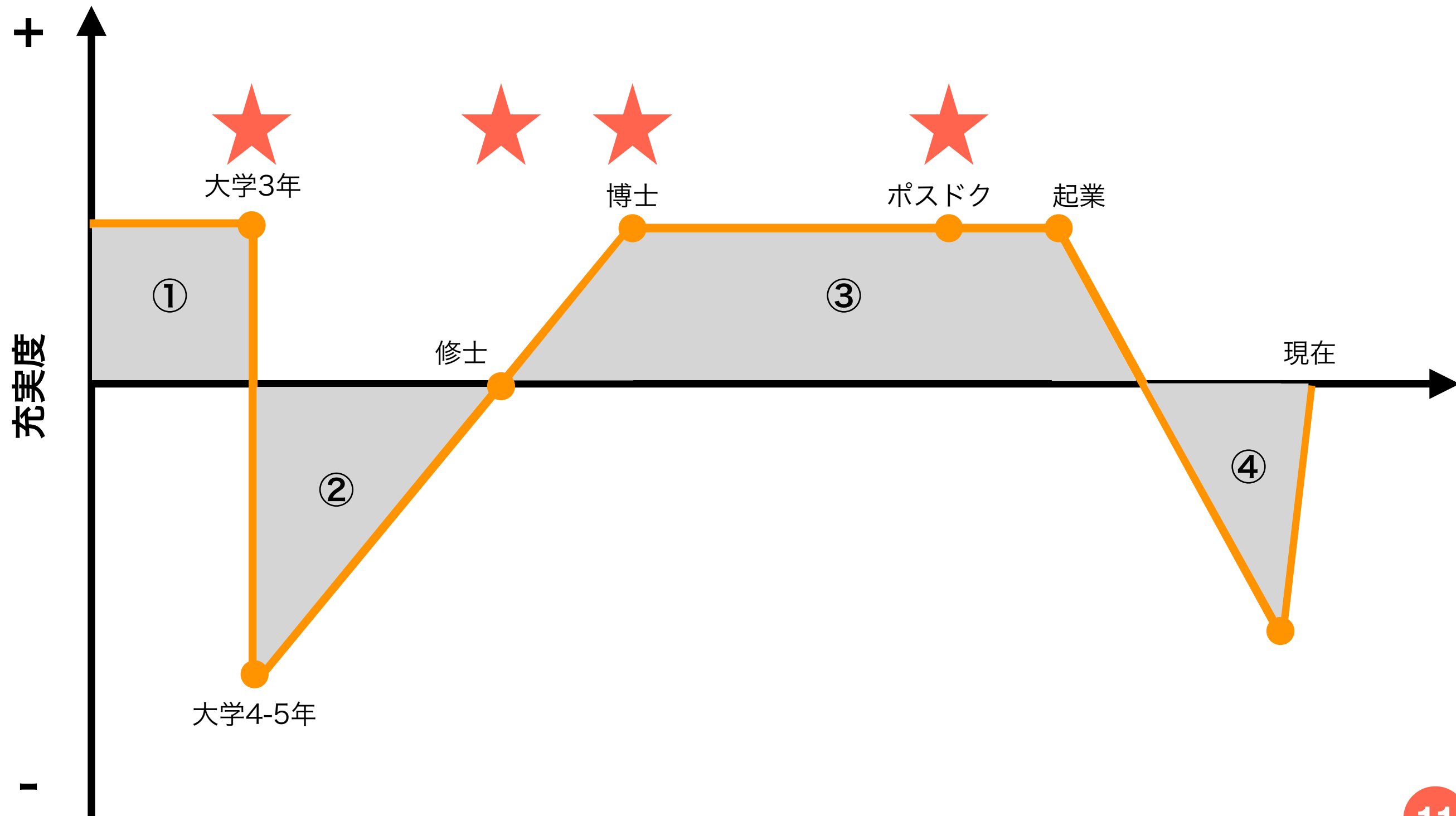
「キャリアの8割は偶然によって決まる」

ジョン・D・クランボルツ教授（教育心理学者）@スタンフォード大学



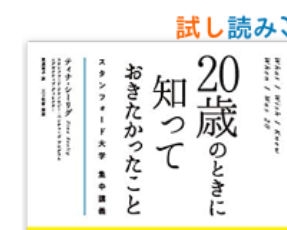
私の年表

- 学部3年生から現在までの充実度の移り変わり



主たる出来事一覧

i 最後にこの商品を購入したのは2010/4/8です。
注文の詳細を表示する



20歳のときに知っておきた ①
かったこと スタンフォード大学
集中講義 ハードカバー –
2010/3/10
ティナ・シーリグ (著), Tina Seelig (原名), & 1 その他

★大学3年 (運)

- 事象: 留年、人生のレールから外れる
- やった事: 読書、英語の勉強
 - 20歳のときに知っておきたかったこと スタンフォード大学集中講義
 - TOEIC450 -> TOEIC840
- 変化
 - 受動的に学ぶ自分から能動的に学ぶ自分へと変化

★修士1年 (運)

- 事象: 奈良先端大に入学した。
- やった事: TOEICの点数を武器に合格した (ただし下位10%)
 - 第1希望の中村研究室に配属された
- 運が良かった事
 - 入学後に研究室見学が実施され、配属希望を変更することができた
 - たまたま戸田先生に出会う。キーワード: 初音ミク・バンド
 - 設立2年目であまり人気がなかったのか運良く希望通り配属される

主たる出来事一覧2

● 修士2年（選）

- 事象: 博士進学、戻りかけた人生のレールを再び踏み外す
- やった事: 平日にロードバイクに乗った
 - 信号待ちをしていた大和西大寺駅で通勤ラッシュの電車に乗り込むサラリーマンを眺める。あの電車には乗るのは嫌だと気づく。
- 結果: 研究楽しい、国際会議で発表したい（行きたい）

● ポスドク（運）

- 事象: 就活に落ちた
- やった事: とある研究機関の面談を受けるが不採用
- 結果:
 - 戸田先生に再び拾われて名大でポスドク継続
 - 研究に加えオープンソースソフトの開発、“sprocket”、“crank”
 - 音声変換をより多くの人に使ってもらうべく起業へ進む

受講者へのメッセージ

- 自身の年表を振り返って
 - 要所要所で運による影響が大きかった
 - 思ったとおりには人生進めていない
 - 最近は、ぼちぼちやれているので良いのではないかとと思っている
- 失敗する
 - あらゆる可能性を再検討できる様になる
 - ピンチ→チャンス
- 人生には波がある
 - 上手くいく時期といかない時期がある
 - 落ち込まずに淡々と前に進むことを意識する
- 選択肢の中から何かを選ぶ時
 - 博士進学or就職？、起業or就職？などの重要な選択を行う時期が訪れる
 - よりチャレンジングで長期的にインパクトの大きい方を選ぶと良い
- 自分の軸を見つける
 - やりたい事も重要だが、やりたくない事から絞るのも有効

計画された偶発性のための行動指針

- 好奇心：たえず新しい学習の機会を模索し続けること
- 持続性：失敗に屈せず、努力し続けること
- 楽観性：新しい機会は必ず実現する、可能になるとポジティブに考えること
- 柔軟性：こだわりを捨て、信念、概念、態度、行動を変えること
- 冒険心：結果が不確実でも、リスクを取って行動を起こすこと

Thank you

- Follow me @tarvo_inc

